



# 山口宇部 医療センター だより



新しい看護師が仲間入りしました。精一杯頑張りますのでよろしくお願いいたします。

理念

患者の権利を尊重し、最新の医学知識に基づく医療を提供します。

基本方針

1. がん、呼吸器疾患の専門病院として、高度で専門的な医療を提供します。
2. 重症心身障害児(者)の専門施設として、きめ細やかな医療と療育を提供します。
3. 十分な説明と同意に基づいた患者中心の医療を実践します。
4. 臨床研究を推進し、医学の進歩に貢献します。
5. 地域医療連携に努め、医療従事者、地域住民の医学教育、研修を行います。



独立行政法人 国立病院機構

## 山口宇部医療センター

山口県特定領域がん診療連携推進病院(肺がん)

〒755-0241

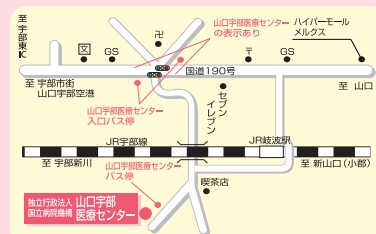
山口県宇部市東岐波685番地

TEL.0836-58-2300(代)

FAX.0836-58-5219



<https://yamaguchiube.hosp.go.jp/>



令和5年

# 新任医師・職場長等紹介



呼吸器科医師・呼吸器内科  
**坂本 健次**

(さかもと・けんじ)

専門医等

- 呼吸器内科専門医
- 気管支内視鏡専門医
- 抗酸菌症認定医

久しぶりに当院で勤務できることとなり、新たな気持ちで臨みたいと思います。



呼吸器科医師・呼吸器内科  
**山本 佑**

(やまもと・たすく)

周南市出身です。徳山中央病院で初期研修を行い、山口大学医学部附属病院呼吸器・感染症内科に入局いたしました。2年間同院で勤務し、この度本年4月に転任いたしました。患者さん、病院スタッフの皆さんとの信頼関係を大切にしながら診療をしていきたいと思っています。経験の浅さから様々ご迷惑おかけすることがあると思います。何卒よろしくお願いたします。



呼吸器科医師・呼吸器内科  
**松森 耕介**

(まつもり・こうすけ)

今年度より入職いたしました呼吸器内科の松森耕介と申します。昨年度は山口大学医学部附属病院で勤務しており、週1回当院の新患外来を担当しておりました。呼吸器内科としては2年目でまだまだ経験が浅く、先生方含め院内のスタッフの皆様にはご迷惑をおかけすることも多いと思いますが、少しでも早く成長して皆様のお力になれたらと考えています。よろしくお願いたします。



呼吸器外科医師・呼吸器外科  
**妹尾 知哉**

(せのお・ともや)

香川県立中央病院から参りました。妹尾知哉と申します。医師5年目、外科3年目とまだまだ経験は浅いですが、患者さまとの対話を大切に、一人ひとりに寄り添った医療を心掛けます。半年間という短い期間ではありますが、どうぞよろしくお願いたします。



事務部長  
**上藤 大征**

(うえふじ・たいせい)

この度、4月1日付で呉医療センターから赴任してまいりました上藤と申します。当院での勤務は8年ぶり2回目となり、懐かしい人や風景にまた会えて大変喜んでるところです。当院は、がん、呼吸器疾患の専門病院として、重症心身障害児(者)の専門施設として、地域に根ざし患者さん中心の医療の実践に取り組んできたところですが、医療や障害福祉サービスを取り巻く環境は厳しさを増すばかりであり、特に今年5月8日には新型コロナウイルスの感染症法上の位置付けが2類から5類に移行し、これに伴い診療報酬の特例や空床保障は縮小され、いずれは廃止されることになるでしょう。医療機関は3年間コロナ禍で苦しんできましたが、afterコロナ・withコロナとなった後も医療機関の運営の舵取りは困難なものになると考えています。

患者さんご家族、地域の方々から一層信頼され喜ばれる病院、職員が働くことに一層誇りを持つてる病院となるよう力を尽くし、上藤が帰ってきてくれてよかったと言ってもらえるよう努力して参りますので、ご指導、ご支援のほどよろしくお願申し上げます。



臨床検査技師長  
**内田 亨**

(うちだ・すすむ)

4月1日付で関門医療センターから転任してきました臨床検査科の内田です。約20年ぶりに山口宇部医療センター(当時は山陽病院)にお世話になることになりました。

当時とは職員の方々や建物もかなり変わっており初めての施設のつもりで、検査室のスタッフやほかの部門の方々とも連携を取りながら病院運営にも貢献できるように頑張っていきたいと思っておりますのでよろしくお願いたします。



緩和ケア病棟 看護師長  
**浅原 葉子**

(あさはら・ようこ)

4月1日付けで、関門医療センターから赴任して参りました。山口宇部医療センターから見える海と木々が絶景で、この環境で働けることを大変嬉しく思います。患者さんにとって大切な時間がよりよく過ごせるように、スタッフと協力して精一杯頑張りたいです。未熟者ですが、どうぞよろしくお願致します。



診療放射線技師長  
**金子 誠則**

(かねこ・しげのり)

この度、4月1日付けで浜田医療センターから赴任して参りました。山口県出身ですので当院で仕事ができることを大変嬉しく思っております。分からないことが多く不安はありますが、早く新しい環境に慣れて一生懸命頑張りたいと思っておりますのでどうぞよろしくお願いたします。



4階病棟 看護師長  
**酒見 博之**

(さけみ・ひろゆき)

この度、4月1日付で呉医療センターより転任してまいりました4階病棟看護師長の酒見博之と申します。2年ぶりに山口県に戻ってきました。もともと下関に住んでいましたので、患者さんやスタッフの皆さまの話す言葉に懐かしさを感じており、周囲の自然環境に恵まれた山口宇部医療センターで働かせていただくことをうれしく思っています。看護師長としては3年目で、まだ学ばなければならぬことがたくさんありますが、患者さんにとってより良い療養環境にできるように、スタッフの皆さまにとってはより良い職場環境となるように微力ながら尽力していきたいと思っております。どうぞよろしくお願いたします。



きらら東病棟 看護師長  
**山口 隆夫**

(やまぐち・たかお)

この度、4月1日付で鳥取医療センターより転勤で参りましたきらら東病棟看護師長の山口隆夫と申します。出身は萩市ですが20年以上県外にいたため、山口県に戻ってきたという感じがしました。勤務初日に見た桜並木や青い海はとても美しく、このような環境で働けることをうれしく思いました。

患者さんに安全で安心な看護を提供することができるよう、スタッフと協力して臨んでまいりたいと思っております。どうぞよろしくお願いたします。



## 病院と共に ～永年勤続表彰～

国立病院、国立病院機構へ入職以来、病院運営、医療を長きに亘り  
誠実に勤務された節目の20年目、30年目の職員へ表彰を行いました。  
当院の中心的な役割を担うスタッフであり、今後も患者に寄り添う  
医療、看護の提供に努めてまいります。

栄養管理室 調理師長 **上野 浩**  
(うえの・ひろし)

この度は、永年勤続30年の表彰をして頂き、ありがとうございました。これまで、上司や先輩調理師より多くのことを学び、受け継ぎ、30年も長く勤められたことに感謝しております。

これからも、患者さんに喜んでいただける食事やサービスが提供できるように、頑張っていきたいと思ひます。

外来看護師 **石原 真寿美**  
(いしはら・ますみ)

この度、勤続30年の表彰をして頂きありがとうございます。

諸先輩方、同僚、様々な部署の方々に助けて頂きながら、今日まで働くことが出来たことを感謝いたします。

微力ではございますが、チーム医療に貢献できるよう今後も一層尽力して参ります。

緩和ケア病棟 看護師 **長富 真佐美**  
(ながとみ・まさみ)

この度は、30年の永年勤続表彰を頂き、ありがとうございました。30年の間にはいろいろな出来事があり、患者さんご家族との心に残るエピソードは数え切れません。

私が長年勤めることができたのは、上司、諸先輩方や同僚・仲間たちのエールがあり、子育てと仕事の両立を理解し、応援してくれた両親のおかげだと感謝の気持ちでいっぱいです。これからも患者さんご家族のお声にもっと耳を傾け、一人一人に寄り添った看護ができるよう努めて参りたいと思ひます。

リハビリテーション科 作業療法主任 **室 依子**  
(むろ・よりこ)

この度は、永年勤続20年の表彰を頂きありがとうございます。これまでたくさんの患者さんと出会い、職場のスタッフや家族に支えられ勤務を続けることができたことに心から感謝しています。これからも多くのことを学び患者さん一人一人が少しでも長くその人らしい生活を送ることができるよう頑張っていきたいと思ひます。

3階病棟 看護師長 **小田 朋美**  
(おだ・ともみ)

この度、勤続20年の表彰を頂きありがとうございます。当院に就職し、重心病棟、呼吸器内科病棟を経験後福山医療センターに転勤、そして看護師長昇任の際当院に戻ってきました。様々な経験をさせて頂きましたが、ここまで勤めることが出来たのは、上司を始め、先輩、同僚の皆様のおかげと心より感謝しています。これからも、患者さんやご家族に寄り添った看護が提供できるよう頑張っていきたいと思ひます。

特集

# 「検診」を受けましょう！

外科系診療部長 井野川 英利

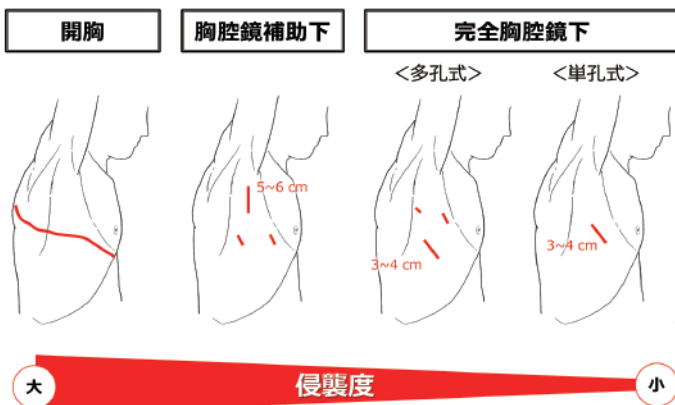
昨年当院で行われた肺癌手術のうち胸腔鏡手術の割合が9割を切りました。

2019年以降では4年振りのことです。学会の調査でも胸腔鏡手術の割合は全国的に増加傾向にあり、大幅に減少したのは異例のことです。胸腔鏡手術が減少し開胸手術が増えたのですが、原因は進行癌が例年よりも多かったからです。

当院で行われている胸腔鏡手術は2~3 cmの傷3カ所で行われる場合が多いのですが、腫瘍の大きさが傷の大きさを超えていれば、当然ながら肺を摘出するために傷を大きく広げざるを得ません。呼吸器外科学会の定義上は一番大きな傷は8cmまで広げてもいいことになっていますが、それ以上は開胸手術に該当します。また最後に傷を広げるのなら、最初から大きな傷で手術を始めた方が手っ取り早いとも言えます。開胸手術が選択され

る理由は腫瘍の大きさ以外にも、リンパ節が腫れて転移が疑われる場合や他臓器に癌が浸潤している場合、気管支形成や血管形成などの複雑な手技が必要な場合などが考えられます。いずれにしても癌がやや進行している患者さんの手術で開胸手術が選択されることになります。

ではなぜ昨年進行した肺癌の患者さんが多かったのか考えると、新型コロナの感染拡大で集団検診が行なわれなかったり、定期的に受けていた検診を数年受けなかった患者さんが存在する影響が大きいと考えています。特に肺癌に関しては自覚症状で発見される患者さんは少なく、検診あるいは他疾患の検査中にたまたま肺癌が見つかる場合が多いのです。従ってこの2年程の間に検診の機会を逃した患者さんで、1年前に見つかったら胸腔鏡で手術出来た方がかなりの割合で含まれているのではないかと危惧しています。



画像: 開胸手術と胸腔鏡手術の傷の比較

多孔式胸腔鏡下手術 (傷が3つ) 単孔式胸腔鏡下手術 (傷が1つ)



肺癌が進行していてステージが進んでいる患者さんの問題は、実はそれだけに留まりません。傷が大きくなるだけでなく、術後に抗癌剤治療が必要になる可能性が高いからです。

癌の怖いところは、癌細胞が血流やリンパの流れに乗って全身に広がり転移を起こすところです。

手術や放射線治療は局所治療になります。癌細胞が遠くに広がっている場合には抗癌剤で治療するしかありません。癌が大きく成長していたり、リンパ節に転移を起こしていた場合には、当然再発率が高くなります。再発率を下げるためには、手術後に追加の治療として抗癌剤治療を行う必要が出てくるのです。

幸い早期で肺癌が発見された場合にはそのような必要がなく、外来で経過観察のみ行うこととなります。手術

で治療が終わる場合と術後さらに抗癌剤治療を行うのでは、傷の大きさ以上に相当な違いがあります。身体の負担も大きくなりますし、金銭的な負担も増えることとなります。

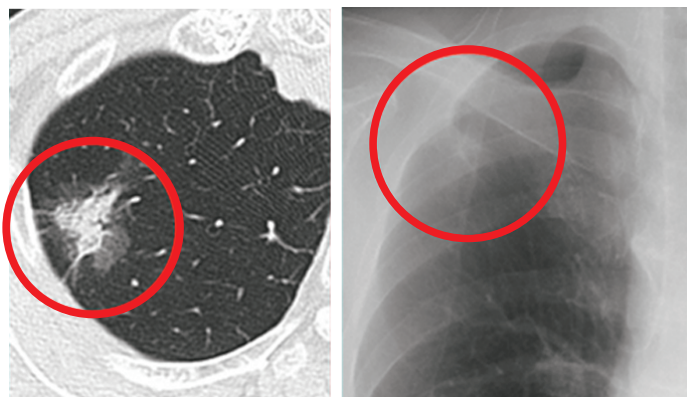
検診の重要性が少しでも伝われば幸いです。残念ながら、山口県の検診の受診率は全国でも最下位を争っている状態です。検診を毎年受ける方が増えて、術後に抗癌剤治療を受ける患者さんが減少することを期待しています。

## ■ 肺癌のステージの概略

実際は色々な条件の組み合わせでステージが決まり、それに基づいて治療方針が決定されます。

- 0期**…肺癌が0期で見つかることはほとんどありません。
- IA期**…大きさ3cm未満で胸膜浸潤もリンパ節転移も認めない肺癌。
- IB期**…リンパ節転移のない肺癌が3cmを越えているとIA期からIB期になります。
- IIA期、IIB期**…リンパ節に転移が見つかったりII期やIII期の肺癌に該当することが多いです。
- IIIA期、IIIB期**…抗癌剤、手術、放射線治療などを組み合わせて治療を行うこともあります。
- IV期**…脳や骨、肝臓、副腎などの遠隔転移が見つかったりIV期の診断となり根治手術の適応になりません。抗癌剤治療が選択される場合が多いです。

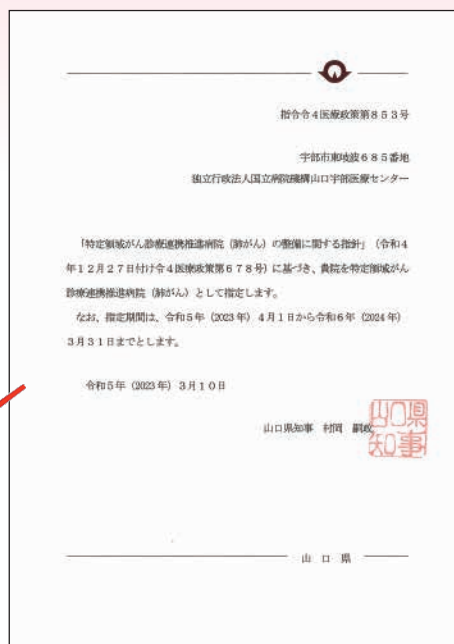
## 胸部X線写真で発見できる



CT

胸部X線写真

山口宇部医療センターは、  
肺がん診療において、山口県における  
**特定領域がん診療  
連携推進病院  
(肺がん)**  
の指定を受けております。



## 放射線科

副診療放射線技師長

吉野 雅志

放射線科は、放射線を利用した検査や治療を行う部門です。一般的には、レントゲン写真やCT検査などの検査方法が広く知られていますが、今回は2023年2月から新しい治療装置を導入した放射線治療についてご紹介したいと思います。

当院で行われている放射線治療の外部照射は、がん細胞に放射線を照射して治療することを目的としています。インフィニティ（米国Elekta社製）は、高い精度でがん細胞に照射を行い、周辺組織にダメージを与えずに治療が可能です。専門のチーム医療によって適切な治療計画が立てられ、安全かつ効果的な放射線治療を提供することができます。



Elekta社製 Infinity

## 放射線治療部門スタッフから

最新の放射線治療装置は、体表面光学式トラッキングシステム、2D X線撮影機能、kV CBCTなどを利用し、照射精度を保つためのセットアップと体動の監視を行います。

また、腫瘍が呼吸によって動く場合、呼吸に合わせて照射することで正確な照射が可能になります。この4次元的な照合により、照射範囲を小さくすることができ、正常組織に与える影響を少なくすることができます。

これにより、患者さんの負担を軽減し、治療時間を短縮することができます。



放射線科医長 田口耕太郎



治療主任 岡平 伸介

治療直前に撮影した画像を参考に、治療寝台に寝ることが難しい患者さんには、X線の吸収が少ない特殊なマットレスを用いることで治療の負担を軽減します。

今後は、左乳房と心臓の距離を離して心臓への線量を低減するための深吸気息止め照射も実施できるようになります。

患者さんの安全を最優先に考え、最新の技術や設備を取り入れた治療を行っています。治療に対する不安や疑問がある場合は、遠慮なく医師やスタッフにお尋ねください。

# 看護師募集

副看護部長 上野 弘恵

令和6年度の採用に向けてマイナビや東京アカデミー主催の就職説明会に参加しました。

国立病院機構の概要や当院の3本柱である「がんの専門的診療」「呼吸器疾患の専門的診療」「重症心身障害児(者)の専門的診療」について説明し、各病棟の特徴や看護の実際、新採用者の教育体制や1年間の研修内容を参加者の声を交えて伝えました。

当院に興味を持ち、病院見学会に参加してくれた学生さんもあります。私たちは、がん看護・呼吸器看護・重心看護を極めたいあなたを待っています。ぜひ一緒に働きましょう！

あなたを  
待っている  
人がいます。



## 病院の理念

患者の権利を尊重し、最新の医学知識に基づく医療を提供します。

- 〔基本方針〕
1. がん、呼吸器疾患の専門病院として、高度で専門的な医療を提供します。
  2. 重症心身障害児(者)の専門施設として、きめ細やかな医療と療育を提供します。
  3. 十分な説明と同意に基づいた患者中心の医療を実践します。
  4. 臨床研究を推進し、医学の進歩に貢献します。
  5. 地域医療連携に努め、医療従事者、地域住民の医学教育、研修を行います。

## 看護部の理念

根拠に基づいた看護を提供し、「看護者の倫理綱領」を基に看護実践を行います。

- 〔基本方針〕
1. 患者さんのその人らしさを尊重し、患者さんに寄り添った看護の提供をいたします。
  2. 患者さんの健康レベルが理解でき、それに必要な看護の提供をいたします。
  3. 患者さんが安全で安心できる療養環境を提供いたします。
  4. 医学の進歩とともに、専門職として個人の責任において自己を高める為の努力をいたします。
  5. 組織における役割を認識し、さらに経営感覚を持ち、医療サービスの向上に努めます。



# 外来診療担当医表

令和5年4月1日 現在

診療科	概要	月	火	水	木	金
内科新患外来		青江 啓介 担当医	前田 忠士 兼定 晴香	冲村 昌俊 兼定 晴香	久本 優佳里 兼定 晴香	角川 智之 渡邊 倫哉
内科紹介外来			亀井 治人	亀井 治人		亀井 治人
内科			石田 浩一			石田 浩一
呼吸器内科		坂本 健次 松森 耕介 兼定 晴香	恐田 尚幸 原田 美沙 水津 純輝 山本 佑	恐田 尚幸 末竹 諒 藤井 哲哉 上原 翔	坂本 健次 松森 耕介 水津 純輝 藤井 哲哉	山本 佑 原田 美沙 上原 翔 兼定 晴香
腫瘍内科	抗がん剤治療 肺がん等	前田 忠士 近森 研一	青江 啓介	近森 研一 宇都宮 利彰 (午後のみ)	前田 忠士	青江 啓介
画像診断科	画像診断等		松本 常男			松本 常男
呼吸器外科新患外来		井野川 英利		冲田 理貴	岡田 真典	
呼吸器外科・外科	肺がん	冲田 理貴 岡田 真典		井野川 英利 岡田 真典	井野川 英利 冲田 理貴	
乳腺・消化器外科	胃がん・ 大腸がん等	平澤 克敏		平澤 克敏 (午前中のみ)		平澤 克敏 (手術で不在の場合あり)
緩和ケア内科	※完全予約制	竹内 愛	小笠原 啓子		竹内 愛	
放射線科	画像診断・ 放射線治療等	田中 伸幸 田口 耕太郎	田中 伸幸 田口 耕太郎	田中 伸幸 田口 耕太郎	田中 伸幸 田口 耕太郎	田中 伸幸 田口 耕太郎
小児科	障害児外来 ※紹介予約患者のみ 診察			奥田 裕美		冲野 文子
精神・神経内科	てんかん等	小野 光弘	小野 光弘	小野 光弘	小野 光弘	小野 光弘

※下記診療科は入院患者のみ診療

消化器内科	内視鏡等 ※午前中のみ				松本 俊彦	
整形外科	リウマチ・骨粗鬆症等 ※午前中のみ					藤本 和弘
歯科	※午後13時～		鈴木 怜	原田 彩		
耳鼻いんこう科	※午後13時～			岩本 文		
神経内科	※午後13時～			山本 史佳		
皮膚科	※午後14時～				杉本 紘子	
循環器内科		中嶋 佑輔  (9時～13時)			小室 あゆみ  (13時～17時)	藤田 美穂 橋本 慎太郎 山本 麻紀子 (13時～19時)

① 外来受付時間: 午前8時30分～11時30分 【外来診療開始時間: 午前8時45分～】

※内科新患外来: 午前9時30分～11時00分 / 内科紹介外来: 午前9時00分～11時00分

② 再診の予約受付は、医療事務室までお問い合わせください。

③ CT及び核医学(シンチグラム)の外来紹介は、地域医療連携室(内線2452)までご連絡ください。

患者紹介に関するお問い合わせは、地域医療連携室まで



地域医療連携室

受付時間 / 毎週月～金曜日まで 8時30分～17時15分

TEL(0836)58-4100 FAX(0836)58-2938